



## あまりを考える問題のとき方を教えて -



**ぶんしょう** 文章で書かれた問題をとくには、文章で書かれていることを図に書いてみればよくわかるよ。

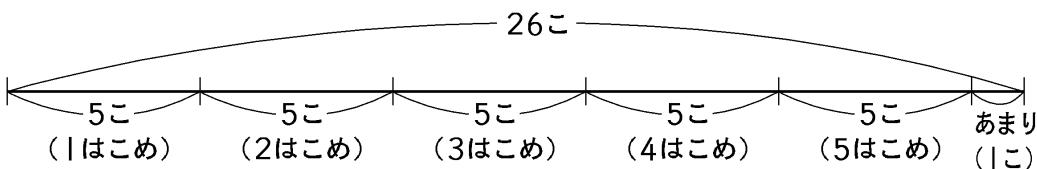


下のような問題をといてみます。

26このボールを、|はこに5こずつ入れます。5こずつ入ったはこは、何はこできますか。

図に表す

→ 26こを直線に表します。|はこに5こずつ入れるのだから、直線を5こずつに切っていきます。のこった数があまりのボールです。



上の図から、5はこできて、|このこることがわかります。のこりの|こがあまりの数です。

とき方

→ 26こを5でわればもとめられます。

式… $26 \div 5 = 5\text{あまり}1$  5はこてきて|こあまる。

※5こ入りのはこの数をこたえるのですから、あまりの|こは、|はこに入れる数には、なりません。ですから、|こは考えなくていいのです。

答え…5こ